

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [職場リーダー「職場活性化・連帯強化の役割」](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[組織活動](#)
[組織運営と法律](#)
[労働安全衛生](#)
[経営対策活動](#)
[教育・宣伝活動](#)
[労働時間をめぐる諸問題](#)
[教育活動](#)
[選挙活動](#)
[組合組織（公務員）](#)
[教育カリキュラム](#)
[▶ キーワード検索はこちら](#)

職場リーダー「職場活性化・連帯強化の役割」

職場リーダー 六大役割④

職場活性化・連帯強化の役割

職場リーダーには、生き生きとした職場づくり、仲間（組合員）との絆を繋ぎ、結束を高める役割も付託されています。それでは「活性化した職場」の状態とは、どのような職場なのでしょう。

このイメージがないと、やみくもに活性化をと言っても何をどうすれば良いかわかりません。

職場が活性化している状態とは、一口で言えば、「一人ひとりの組合員が職場で自分の存在を実感できている状態」と言えます。

その為には、

- ① 自分の考えや意見を言う（自己主張ができる）。
- ② 職場や組合の事など関連情報を知る機会に恵まれている。
- ③ 人間関係・コミュニケーションが良好である。
- ④ 共通の目標があり、その実現へ役割を担っている。
- ⑤ チームワークなど、協力する風土がある。

以上のような事項が職場全体に浸透していれば「職場は活性化した状態」と言えます。

職場活動はその為にあると言っても過言ではありませんが、職場活動は生活全体に係わるため職場を基軸に三方向から捉えることです。

それは、職場組合員を中心とする「イベントの企画・実施」、「職場の上司との関係」、「組合執行部との関係」です。

1. イベントの企画・実践は、

- ① 企画の段階から職場組合員は、主体的な役割を担う。
 - ② イベントはチームワークであり、協力が必要であり、その必要性を体感する。
 - ③ 知的（頭）役割から動的（身体）役割、そして態度（調和・協調）を体験し実感できる。
 - ④ 実践を通して達成感を味わい、情緒的豊かさを培う。
- などの効果があります。

2. 職場上司（部長・課長）とのコミュニケーションによる理解と調和

職場の上司とは、縦系列の「命令する人」→「される人」の関係で、仕事のみ関係だとすると、「親和」「絆」「愛着」「仲間」というような一体的な繋がりを意味する「言葉」は、職場に存在しません。このような職場では、イキイキ職場・連帯感高揚の職場は作れません。職場リーダーは、日頃からコミュニケーションをとり、何でも話し合える関係づくりが必要です。同時に、職場イベントにも仲間として参加できるよう企画することが必要です。

3. 組合執行部（本部）との関係強化を

- ① 職場イベントには、執行部（本部）を招待する（あるいは一緒参加する）。
- ② 一体的醸成を図る中で、全体（組合方針や活動）の把握に繋がる。
- ③ 報告・連絡・相談の一体感を創出する。

職場の活性化は、一朝一夕にできるものではない、しかもそれを持続させるには工夫が必要です。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**